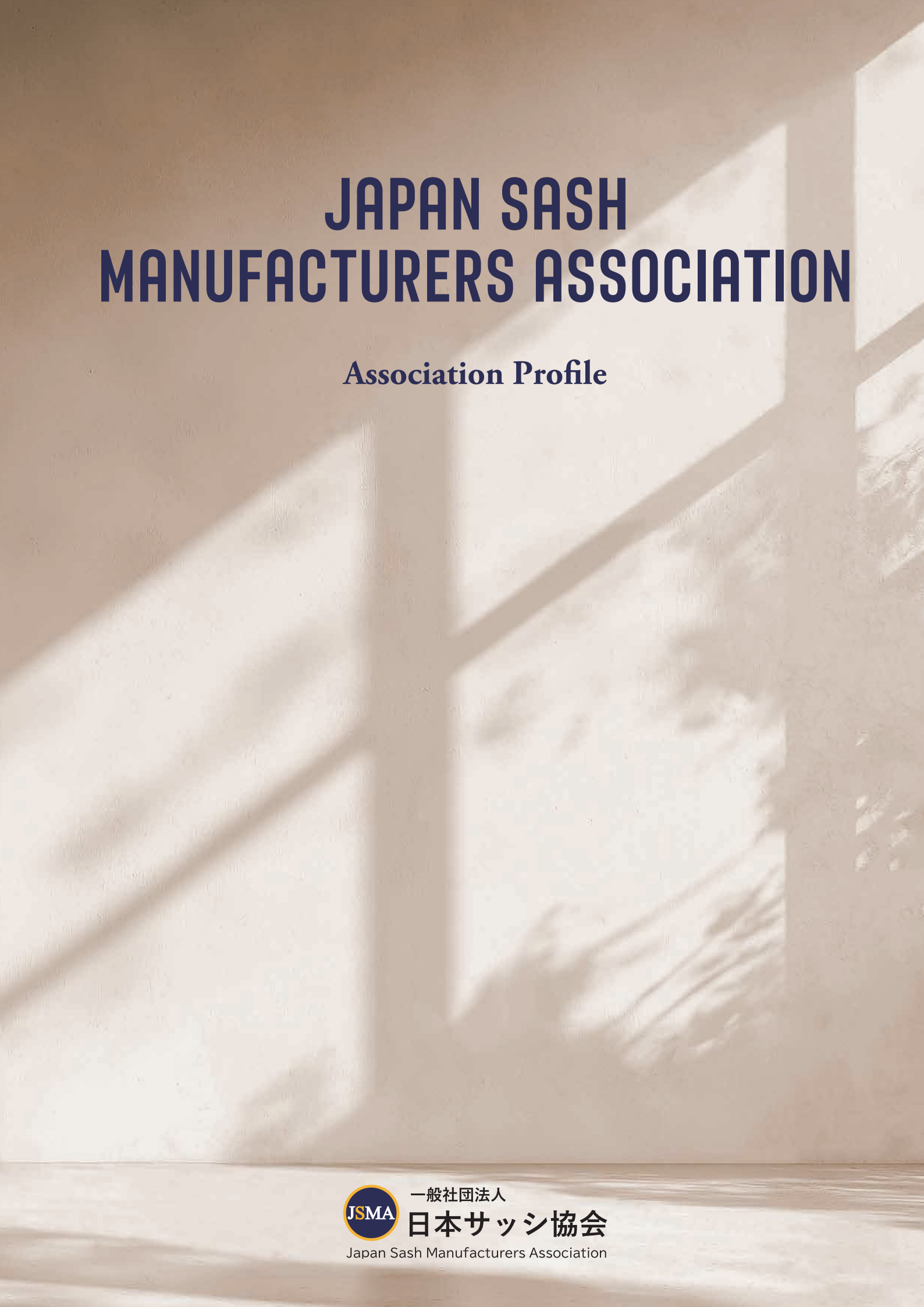


JAPAN SASH MANUFACTURERS ASSOCIATION

Association Profile

一般社団法人
日本サッシ協会
Japan Sash Manufacturers Association

名　称

一般社団法人 日本サッシ協会

英文名称　JAPAN SASH MANUFACTURERS ASSOCIATION（略称：JSMA）

目　的

当協会は、サッシ、ドア、シャッターその他の開口部用建材及びエクステリアに関する性能、仕様の普及啓発、開口部用建材等の技術、品質及び規格に関する調査研究等を行うことにより、開口部用建材等の製造業及びそれらの関連業の健全な発展を図り、もって国民の住環境の向上に貢献することを目的としています。

事業概要

1947（昭和22）年に任意団体として発足した当協会は、1954（昭和29）年に当時の通産大臣認可を取得して、社団法人日本サッシ協会として設立いたしました。

当時のサッシは木製やスチール製が主流でしたが、その後アルミサッシが取って代わり、最近ではアルミ樹脂複合サッシや樹脂サッシへと変遷を経てまいりました。その背景には、社会のニーズと密接に関係しており、近年のSDGsやカーボンニュートラルの達成に向けて、開口部建材に断熱化や省エネ化という大変重要な役割が期待されております。

当協会では、その時代に即したかたちで、開口部建材に関する性能、仕様の普及啓発、技術・品質及び規格に関する調査研究などを行うことにより、開口部建材製造業・流通業及び関連業の健全な発展、ひいては国民の住環境の向上に貢献する団体として活動を展開しています。

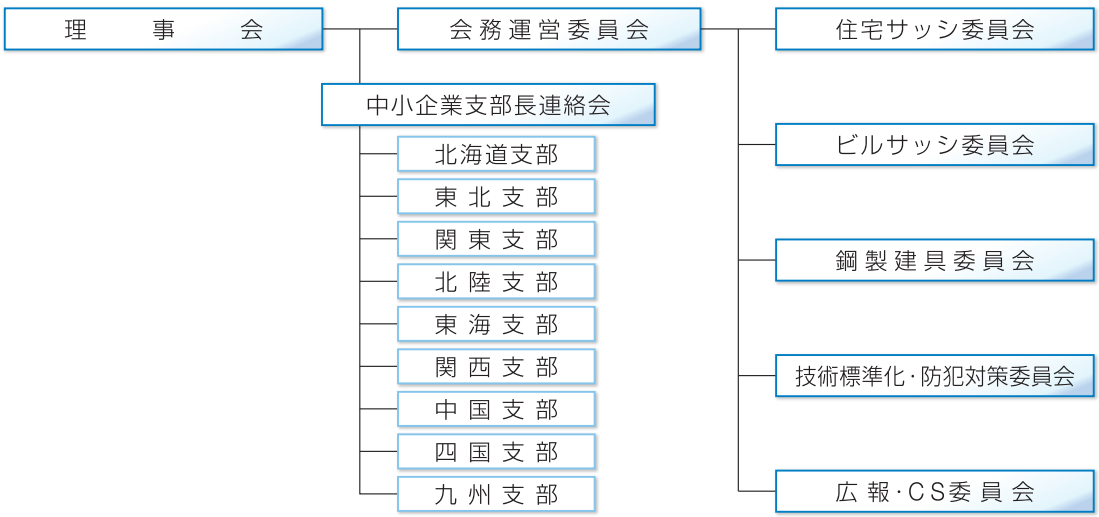
事業活動

1．省エネ、防災、防犯、防火等、各種性能・仕様の普及啓発
2．人材育成（積算資格認定制度、基幹技能者制度の運営、等）
3．国際標準化への対応（ISO/TC162国際会議の運営や維持管理）
4．中小企業の活性化（支部活動の推進や研修会の開催）
5．流通店の事業基盤強化（セミナーの開催や各種情報の提供）
6．業界における構造改善の推進（契約締結の適正化・標準化）
7．業界動向に関する調査と分析（使用状況調査の実施）
8．環境に配慮した活動（リサイクル推進や有害物質排出の削減）

沿　革

1947(昭和22)年 任意団体 日本サッシュ協会発足
1954(昭和29)年 通産大臣の認可を得て、社団法人日本サッシュ協会設立
1959(昭和34)年 社団法人日本サッシ協会に改称
1961(昭和36)年 建設業法第27条33により、建設大臣あて「建設業者団体届」提出
1979(昭和54)年 「サッシ施工技能検定試験」開始(労働省職業能力開発法)　ISO/TC162国内委員会の設立
1985(昭和60)年 「アルミニウム・サッシドア通則認定化委員会」を日本カーテンウォール工業会と協同発足
1986(昭和61)年 「施工管理者安全推進大会」第1回開催
1989(昭和64)年 AAMA(米国建材製造家協会)と協力合意書に署名
1991(平成 3)年 FAECF(欧州サッシ協会連合会)と友好関係締結、覚書に調印
1993(平成 5)年 「サッシ・カーテンウォール施工管理士」第1回試験実施
1994(平成 6)年 協会設立40周年を記念して「サッシ産業のあゆみ」編纂
1995(平成 7)年 通産省通達に基づき、「ビル用サッシ・ドアの取引慣行改善」の取り組み開始
1996(平成 8)年 ISO/TC162東京国際会議開催
2000(平成12)年 「積算資格認定試験」第1回実施、基幹技能者認定制度発足
2003(平成15)年 官民合同会議「防犯性能の高い建物部品の開発・普及の今後の在り方」に参画　住宅サッシ「新寸法体系」導入
2004(平成16)年 ISO/TC162国際幹事業務を開始
2008(平成20)年 「基幹技能者講習実施機関」として国交省に登録　「サッシ・ドアの製品安全自主行動計画」を策定
2009(平成21)年 「住宅エコポイント制度」への参画と推進　住宅建材流通店を対象とした「新事業所登録制度」を発足
2012(平成24)年 一般社団法人に移行
2014(平成26)年 サッシ協会設立60周年表彰式開催、記念誌発行　「建材トップランナー制度」策定に参画
2016(平成28)年 省エネ基準適合義務化および住宅ストック循環支援事業に対応
2017(平成29)年 ISO/TC162ベルリン国際会議主催
2018(平成30)年 「製品安全対策優良企業表彰(PSアワード2018)特別賞」を受賞
2022(令和 4)年 「令和4年度職業能力開発関係厚生労働大臣表彰」を受賞
2023(令和 5)年 「窓の性能表示制度」の見直しへの参画とガイドラインの作成　流通会員制度を発足
2024(令和 6)年 「樹脂窓リサイクルビジョン」を策定

事業運営組織



会員種別・会員数

正　会　員	開口部用建材の製造および販売業会員	80社
一種準会員	開口部用建材の製造および卸売業会員	5社
二種準会員	防火戸事業会員	21社
三種準会員	公建協・評価事業会員	20社
賛助会員	本会の目的に賛同し、事業に協力する会員	34社
流通幹事会員	開口部用建材の卸売業会員	102社

2026年6月現在

入会のご案内

一般社団法人日本サッシ協会は、サッシ、ドア、シャッター等開口部建材及び関連企業の健全な発展を図り、国民の住環境の向上に貢献することを目的として活動する団体です。

このような趣旨に賛同いただける開口部建材等を製造・販売する法人や個人、団体のご入会をお待ちしております。

東京メトロ 銀座線 虎ノ門駅　①出口から徒歩7分
東京メトロ日比谷線 虎ノ門ヒルズ駅　A1出口から徒歩3分
都営地下鉄三田線 御成門駅　A5出口から徒歩9分
JR 山手線 新橋駅 徒歩12～15分

一般社団法人
日本サッシ協会
Japan Sash Manufacturers Association

〒105-0002 東京都港区愛宕1-3-4 愛宕東洋ビル7階
TEL：03-6721-5934　FAX：03-6721-5933

2026.06.300